

宇都宮市感染症サーベイランス情報

令和7年5月期〔週報第18～22週（4／28～6／1）〕

1 全数把握（速報値）

1～5類感染症は、68件（前月：21件）だった。

1類：なし

2類：結核＝3件（肺結核2件，無症状病原体保有者1件）

3類：腸管出血性大腸菌感染症＝2件

（12歳女性，腹痛、水様性下痢、血便，経口感染，5月5日家庭内バーベキュー，5月6日～発熱，5月9日～下痢出現）

（14歳女性，腹痛、水様性下痢、血便、発熱）

4類：レジオネラ症＝1件

（73歳男性，機械メンテナンス業，発熱、肺炎）

5類：アメーバ赤痢＝1件（73歳男性，腸管アメーバ症，しぶり腹）

侵襲性肺炎球菌感染症＝2件

（87歳女性，発熱）

（69歳男性，発熱、咳、全身倦怠感、肺炎、菌血症，呼吸苦）

播種性クリプトコックス症＝1件（75歳男性，発熱、呼吸器症状、真菌血症）

梅毒＝4件

（62歳女性，無症状病原体保有者，HIV感染症合併の有無（不明），性交，異性間，性風俗産業の従事歴（直近6か月以内）無，性風俗産業の利用歴（直近6か月以内）無）

（23歳女性，早期顕症梅毒（Ⅱ期），HIV感染症合併の有無（不明），性交，異性間，性風俗産業の従事歴（直近6か月以内）有，性風俗産業の利用歴（直近6か月以内）無）

（32歳女性，無症状病原体保有者，HIV感染症合併の有無（不明），性交，異性間，性風俗産業の従事歴（直近6か月以内）不明，性風俗産業の利用歴（直近6か月以内）不明）

（53歳男性，無症状病原体保有者，無症候（無症状病原体保有者），HIV感染症合併の有無（不明），性交，異性間，性風俗産業の従事歴（直近6か月以内）無，性風俗産業の利用歴（直近6か月以内）不明）

百日咳＝54件

7歳～10歳＝15件（7歳：3件，8歳：1件，9歳：3件，10歳：8件）

11歳～19歳＝36件（11歳：9件，12歳：7件，13歳：9件，14歳：4件
15歳：6件，17歳：1件）

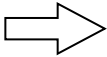
20歳以上＝3件（27歳：1件，36歳：1件，40歳：1件）

※COVID-19について，令和5年5月8日から定点把握疾病となった。

2 定点把握 (※注：先月期：3週間・前年同月期：5週間での比較)

- 定点把握疾病のうち週報疾病（急性呼吸器感染症※，インフルエンザ／COVID-19定点，小児科定点，眼科定点，基幹定点）は3,615件（301.25件／週）であり，前月期と比較し，0.91倍であった。【参考値：前月期2,840件（946.7件／週）】
※急性呼吸器感染症は第15週から集計開始
- 定点把握疾病のうち月報疾病（STD定点，基幹定点）は，46件（前月は46件）だった。

【前月期比または前年同月期比で，報告数の多かったあるいは増減が顕著だった疾患】

疾病名	報告数	前月期比較（週あたり比）
インフルエンザ	17件	 (0.20倍) ※前月期は52件
COVID-19	38件	 (0.41倍) ※前月期は56件
RSウイルス 感染症	18件	 (0.30倍) ※前月期は36件
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	181件	 (1.09倍) ※前月期は100件
感染性胃腸炎	109件	 (0.61倍) ※前月期は108件
伝染性紅斑	132件	 (0.99倍) ※前月期は80件

※先月期：3週間・前年同月期：5週間での比較

3 警報，注意報

18週 警 報：A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（県北地区）

伝染性紅斑（宇都宮市、県西、県南、県北、安足地区、県全体）

流行性角結膜炎（県東地区）

注意報：なし

19週 警 報：A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（県北地区）

伝染性紅斑（宇都宮市、県西、県南、県北、安足地区、県全体）

流行性角結膜炎（県東地区）

注意報：なし

20週 警 報：A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（県北地区）

伝染性紅斑（宇都宮市、県西、県南、県北、安足地区、県全体）

注意報：水痘（安足地区）

21週 警 報：伝染性紅斑（宇都宮市、県西、県南、県北、安足地区、県全体）

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（県北地区）

注意報：なし

22週 警 報：伝染性紅斑（宇都宮市、県西、県南、県北、安足地区、県全体）

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（県北地区）

注意報：なし